

山梨

てて
Teku-Teku
くく

『山梨てくてく』は
歩く速さでじっくりと

山梨の魅力を紹介していきます。

山梨には二つの和紙の産地が生まれ、

市川は障子紙の産地として、

西嶋は画仙紙の産地として発展してきました。

今回は『市川和紙』の今昔に触れながら

市川のまちを中心に『てくてく』。

こんな山梨があったんだ、と思える発見や感動を

見つけていただけたらと思います。

※「市川」は市川三郷町市川大門地区(旧市川大門町)のこと。



VOL. 04

CONTENTS

| 特集 |

新しい可能性を生み出す
和紙のチカラ

03 歴史に名を刻む、
美しき市川和紙。

04 伝統と革新。切り開く新しい和紙の世界。

07 市川から世界へ、広がっていく和紙の魅力。

10 「てくてく」伝
手漉き和紙の伝統を継承し
未来を見つめる、名匠のまなざし。

12 「てくてく」食
地元食材にシエフの技を加えたフレンチ。
和紙が引き立つ古民家でしたく。

14 「てくてく」住
地域の人たちとの交流から生まれる
元気な野菜たち。

16 「てくてく」甲斐の国
市川本町駅